

## 事業名：えべつやきもの市イベント振興事業

商工労働課 主査（商工労働）

政策	02 明日につながる産業の振興								
施策	03 商業の振興								
基本事業	03 観光・イベントによる賑わいの創造								
開始年度	平成 2年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	対象	会計区分	一般会計	補助金	行事イベント補助

## 事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

やきもの市実行委員会

手段（事務事業の内容、やり方）

総事業費のうち、事務局費を除いた宣伝費、会場費、事業費が補助対象となっている。  
補助率は3分の1以内、及び予算限度額内としている。

【根拠条例等】江別市商工労働関係事業補助金交付規則

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市のPR、芸術文化の振興及び地域経済の活性化に寄与するとともに、イベントとしての楽しさを創造し社会性を育成する。

## 指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標 1	実行委員会構成団体数	団体	10	10	10	10
対象指標 2						
活動指標 1	補助金額	千円	2,400	2,400	2,400	2,900
活動指標 2						
成果指標 1	来場者数	人	60,000	63,000	67,000	63,000
成果指標 2	売上額	千円	30,000	31,500	33,500	—
事業費 (A)		千円	2,400	2,400	2,400	2,900
正職員人件費 (B)		千円	2,007	1,603	1,563	1,565
総事業費 (A + B)		千円	4,407	4,003	3,963	4,465

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	えべつやきもの市実行委員会への補助	補助金 2,400千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
<p>会場周辺の出展者及び地域住民の代替駐車場としている公社用地（JR江別駅横）の開発で、他の駐車場を探すなど厳しい状況になってきているほか、民間企業からの代替駐車場地も売りに出ている状況で先行きが不透明である。</p> <p>当初民間の事務局で開始、その後陶芸の里構想との関連づけから工業振興課⇒セラミック・アートセンターと変わり、陶芸の里構想の見直しとNPO法人やきもの21設立を契機に再び民間（NPO）となっている。</p>	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）

(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

妥当である 妥当性が低い	理由根拠	市が補助する部分は、参加する市民の受益部分である広告費、警備費、バス運行費等である。 出店する者は、店用のテント設営費や机そして撤去費などを負担している。
-----------------	------	--

(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由根拠	江別市にとっては最大の商業イベントで、北海道を代表するものになっている。 市内の施設見学や会場以外の飲食店、野菜即売場の立ち寄りなど市内での人の流れがでてきている。
---------------------------------------	------	---

(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由根拠	認知度も高く、集客力も大きく、出店の受け入れ態勢や実行委員の評価も高い。 JR江別駅前の開発が進むにつれ地域住民・出店者の駐車場の確保が難しくなっている。
-----------------------------------	------	--

(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由根拠	10回以上を超えると、マンネリ化を警戒する必要がある。常に事業内容を検証し翌年以降に生かす試みが大事である。
-------------------------------------	------	--

(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？

ある なし	理由根拠	出店料と補助金のみで運営。補助金を減額することは出店側の負担を大きくすることで、参加者の減少につながる。実行委員会も経費削減に積極的に努力しているが、シャトルバス経費、警備人件費が高騰しており、補助金削減は、来場者へのサービスの低下が危惧される。
----------	------	---